

トカプチの風

令和3年1月15日発行 第31号

どさんこ☆子ども地区会議、開催！「いじめは決して許されない」100%を目指して！

令和2年11月28日（土）、幕別町と本別町の小・中・高校生の代表者が、幕別清陵高校と本別高校に集い、「どさんこ☆子ども十勝地区会議」を行いました。テーマは「『いじめはどんなことがあっても許されない』と思う児童生徒を増やすために何ができるか」です。各高校を会場に、約13名の児童生徒は真剣にこのテーマについて考え、行動宣言を作成しました。

時程	内容
9:30	◇「絆づくりメッセージコンクール」表彰式
9:40	◇ 開会式
9:50	◇ 協議 テーマ 「とちのみんなが『いじめはどんな理由があっても許されない』と思うために私たちが今できること」
11:40	◇ 行動宣言 ※各会場の協議内容のシェアリング等
11:50	◇ 閉会式



今年度は、新型コロナウイルス感染症対策に伴い、規模の縮小、各会場を ZOOM でつないでの意見交流となりました。また、高校生が運営全体を行なったため、大人の姿が見えない、子ども主体の活発な会議となりました。

協議の様子「みんな『いじめはよくない』と知っているのに…」



多くの人が、いじめはよくないことだと知っているのに、決して許されないと「思わない」「わからない」と考えている人がこんなにいるのはなぜだろう？



自分と違う考え方や行動をする人を認められないからじゃないかな。そもそもいじめが何か知らない人も多いよね。

嫌な思いをさせられた人が、仕返しで他の人に嫌がらせをする。それは仕方ないことだと思う人もいるんだよ。**どうすれば、そういう考えをなくすことができるか、みんなで考えよう！**

「いじめはどんな理由があっても許されないことだと思いますか」児童生徒の回答割合

	小学校	中学校	高校	特別支援学校
そう思う	86.1%	87.3%	83.8%	72.9%
そう思わない わからない	13.9%	12.7%	16.2%	27.1%

令和元年度11月十勝管内小・中・高等学校、特別支援学校いじめアンケートから

各グループの行動宣言発表！

幕別会場グループ1	幕別会場グループ2	本別会場グループ1	本別会場グループ2
1 相手を知り、受け入れる心を大切にする。	1 いじめについて小規模のグループワーク	1 自分や相手の気持ちを考え、共有する。	1 アンケートに、いじめをなくす自分の意思を書く。
2 あいさつから友達の輪を広げる。	2 興味をひきつけるポスター作成	2 いじめについて学び、知る。	2 積極的にいじめに関する集会を開く。
3 学年を越えたレクリエーションで仲を深める。	3 個性を認め合う環境作り	3 ポスターを作成し、貼る。	3 他者を理解する気持ちを持つ。



各個人が尊重され、学校がより安心して生活できる心地の良い居場所となるように、今後、行動宣言を受けて、管内の各小・中・高等学校で自校の取組として推進していただきたいと思います。